

# 令和3年度 学校経営環境分析書

令和3年4月1日  
三原市立沼田東小学校

## 1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p><b>O</b>(支援的要因)</p> <p>【市教委】【県教委】【国】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校SSR推進校, 教育上特配, 水泳・書写指導など人配上の配慮がある。</li> <li>・肢体不自由児に対して介助員の支援がある。</li> <li>・特別支援学級に介助員の支援がある。</li> <li>・ICT端末が全児童・教職員に貸与された。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力的な人が多い。</li> <li>・PTA活動が盛んで, 自主的な動きができる。</li> <li>・行事等に協力的</li> </ul> <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人会や民生児童委員等との連携</li> <li>・地域の方が協力的(外部講師等)</li> </ul>	<p><b>S</b>(強み)</p> <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然に囲まれている。</li> <li>・独自の教育活動(茶摘み)</li> </ul> <p>【職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱心で丁寧に仕事をしている。</li> <li>・チームで業務を進める意識が高い。</li> </ul> <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に素直で子どもらしい。</li> <li>・自己肯定感が上がってきている。</li> <li>・体力面は全体的に向上してきている。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力的な人が多い。</li> </ul> <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米作りや昔の遊びなど, 学校に対して協力的な人が多い。</li> </ul>	内部環境	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>【教育内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT機器を活用した主体的な学びにつながる授業を創造する。</li> <li>○感染症防止を図りながら, 保護者や地域の協力を得た学習・行事を展開する。</li> <li>○地域を教育資源とし, 総合的な学習の時間を充実させる。</li> <li>○豊かな自然の中で, 独自の教育活動を行う。</li> <li>○スタンダードを継続し, 教職員の意識統一と児童・保護者への周知徹底を図り, 本校の特色を作る。</li> </ul> <p>【学習環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○更に落ち着いて授業が受けられるよう取り組む。</li> <li>○関係機関と連携を密にし, 協力を得る。</li> </ul>
	<p><b>T</b>(阻害的要因)</p> <p>【市教委】【県教委】【国】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育予算が年々少なくなり, 備品の購入や修理修繕が行いにくくなっている。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育力が弱い家庭がある。</li> </ul> <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区が広く, 通学に時間がかかる。</li> </ul>	<p><b>W</b>(弱み)</p> <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手や経験年数が少ない職員が多く, 人材育成が必要である。</li> </ul> <p>【職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善が全教職員の浸透しきっていない。</li> </ul> <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学ぶ姿勢が弱い。</li> <li>・不登校等の生徒指導上の課題がある。</li> <li>・授業中に集中切れたり, 授業を受けにくく校内を徘徊したり, 校外に出る児童がいる。</li> <li>・気が緩むと廊下を走ったり騒いだりする。</li> <li>・思いやりのある言動がとりにくい児童がいる。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意思の疎通がうまくいかない保護者がいる。</li> </ul>		<p>【学習環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教室環境の整備・統一</li> </ul> <p>【授業改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業改善→学力向上</li> <li>○授業モデルなどの沼田東小スタンダードを徹底させる。</li> </ul> <p>【職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○退校時間を決めて計画的に業務を行う。</li> </ul> <p>【連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者にも課題意識を持たせる。連携を密にし, 協力を得る。</li> </ul> <p>【生徒指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉づかいを良くし, 思いやりのある言動が取れるよう指導する。</li> </ul> <p>弱みを克服し, 阻害的要因を回避する解決策は</p>

## 2 本年度重点目標

- 1 授業改善による学力向上を図る
  - ・その学年で身に付けるべき学力を確実に定着させる
- 2 豊かな心と親和性の高い集団づくり
  - ・児童に所属意識を持たせ, 円滑な集団生活の基盤となる(規範意識・ルール・マナー等)を身に付けさせる
  - ・他者とかかわり合う場面を与え, その中で, 自己肯定感を高めさせるとともに, 相手を大切にする心と態度を身に付けさせる
- 3 授業改善による体力向上と感染症防止
  - ・児童に確かな目標を持たせ, 生涯にわたって健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現しようとする心と体を育成させる
- 4 働き方改革
  - ・教育課題に適切に対応する学校体制を再構築するとともに, 行事等の精選をし, 児童に向き合う時間を確保するとともに, 教育の質を上げる